

2019年3月5日

第42回名古屋国際音楽祭  
ベルリン放送交響楽団 曲目変更のお知らせ

3月27日(水)に予定しております、第42回名古屋国際音楽祭「ベルリン放送交響楽団」の曲目の一部を、ソリスト、レイフ・オヴェ・アンズネスの希望により、下記のとおり変更させていただきます。何卒、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

株式会社 CBCテレビ

第42回名古屋国際音楽祭

ウラディーミル・ユロフスキー指揮 ベルリン放送交響楽団

3月27日(水)18:45開演 会場:愛知県芸術劇場コンサートホール

<変更後のプログラム>

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調 K.467 (ピアノ：レイフ・オヴェ・アンズネス)

ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 Op.92 (マーラー編曲版)

ソリスト、レイフ・オヴェ・アンズネスは、昨年12月から肘の不調のため、医師と相談の上、モーツァルトのピアノ協奏曲第21番に変更し公演を開催させていただきます。これまで、ヨーロッパ、アメリカ公演をキャンセルしておりましたが、2月22日ベルリンにて、ウラディーミル・ユロフスキー指揮ベルリン放送交響楽団と共演し、同曲を演奏し好評を博しております。

<変更前のプログラム>

ブラームス：ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 Op.15 (ピアノ：レイフ・オヴェ・アンズネス)

ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 Op.92 (マーラー編曲版)

～曲目変更について、レイフ・オヴェ・アンズネスからのメッセージ～

今月予定されている、ベルリン放送交響楽団との協奏曲プログラムを変更することになり、大変申し訳なく思っております。昨年12月より、私は右ひじの故障に悩まされてきました。そのため今回、大きな身体的負荷を要求される協奏曲の演奏を避けなければならなくなりました。故に、ベルリン放送交響楽団との演奏作品を、ブラームスのピアノ協奏曲第1番から、モーツァルトのピアノ協奏曲第21番に変更することにしました。

モーツァルトのこの作品は、真の傑作です。美しさとユーモア、ソリストとオーケストラの間で交わされる気品に満ちた会話で溢れています。私は、素晴らしい日本のお客様に、この魔法の様な(魅力的な)協奏曲をお届けすることを、心待ちにしています。

レイフ・オヴェ・アンズネス

※曲目変更にとまなうチケットの払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。

※本件についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。  
CBCテレビ事業部 TEL052-241-8118(平日10時～18時)